



話にひきこまれる講演でした

2018年度

健康づくり交流集会

食べることにこだわった事例に会場がどよめく
「さすが、北病院」と静かな感動も



午前中の医療ジャーナリストの塩田芳享さんの講演では、医師から禁食を告げられても、食べることにこだわったことで、回復につながった事例が動画で紹介された。何度会場がどよめきました。午後には、北病院の摂食嚥下障害看護の取り組みとして、食べることを大切にして患者に寄り添う実践例が紹介されました(当日お話しした永井看護師の嚥下の話が、1面についでいますのでご覧ください)。終末期で、何も食べられない患者に、綿棒をビールに浸して口中マッサージをした話など、言葉にできない感動に包まれました。



「食べる力は生きる力」をテーマにした健康づくり交流集会が3月16日、上飯田ワイイルームで開催されました。会場からあふれるほどの139名が参加し、熱気にあふれる会になりました。

新作メニューをお試しあれ！ 班会メニュー大会



3月13日、わかばの里4階わかばホールで班会メニュー大会が18名の参加で開催されました。

発表メニューは“終末期”“口腔ケア”“リハビリ”“フレイル予防”の4つです。

『班会でぜひやってみたい』『専門的な用語をわかりやすい表現にできないか』など意見や感想が出されました。今回のメニュー大会では「フレイル予防」が優秀メニューに選ばれました。ぜひ2019年度の班計画に取り入れてください。

「食べることの大切さを自分のこととして考える機会になった」(守山区・男性)「北病院のとりくみを知り感激した。もしもの時は北病院にお願いしたい」(北区・女性) 最後は、北生協歯科による「オーラルフレイル予防」大運動会と銘打って、班会メニュー体験会を行いました。ストローをくわえて輪ゴムの受け渡しをしたり、鼻の下につけた「のり」を舌で取るなど、笑いの絶えないひとときになりました。



ロング
ピロピロで
口腔
トレーニング！



糸で結んだ
飴を口に入れて
引っ張り合います。



うことがわかった」(東区・女性)など、ことん「食べる」にこだわった1日でした。